

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>Mizota Y, Ohashi Y, Iwase T, Iwata H, Sawaki M, Kinoshita T, Taira N, Mukai H, Yamamoto S.</u>	Rainbow of KIBOU (ROK) study: a breast cancer survivor cohort in Japan.	Breast Cancer		(in press)	2017
<u>溝田友里, 山本精一郎</u>	わが国および世界の最新乳癌統計.	日本臨牀	75 (増刊号3)	49-63	2017
<u>山本精一郎, 溝田友里</u>	J-STARTならびに最近の新しい臨床研究について.	腫瘍内科	18(3)	247-51	2016
<u>溝田友里, 山本精一郎</u>	食生活と乳癌.	乳癌の臨床	31(3)	167-73	2016
Ohuchi N, Suzuki A, Sobue T, Kawai M, <u>Yamamoto S</u> , Zheng YF, Narikawa Shiono Y, Saito H, Kuriyama S, Tohno E, Endo T, Fukao A, Tsuji I, Yamaguchi T, Ohashi Y, Fukuda M, Ishida T for the J-START investigator groups.	Sensitivity and specificity of ultrasound and mammography screening for breast cancer, and stage distribution of detected cancers: results of the Japan strategic anti-cancer randomised controlled trial (J-START).	The Lancet.	387 (10016)	341-8	2016
<u>Taira N, Arai M, Ikeda M, Iwasaki M, Okamura H, Takamatsu K, Yamamoto S, Ohsumi S, Mukai H.</u>	The Japanese Breast Cancer Society clinical practice guideline for epidemiology and prevention of breast cancer.	Breast Cancer	22(1)	16-27	2015
Shimizu C, Kato T, Tamura N, Bando H, Asada Y, <u>Mizota Y, Yamamoto S, Fujiwara Y.</u>	Perception and needs of reproductive specialists with regard to fertility preservation of young breast cancer patients.	Int J Clin Oncol	20(1)	82-9	2015
<u>Taira N, Akiyama I, Ishihara S, Ishibe Y, Kawasaki K, Saito M, Shien T, Nomura T, Hara F, Mizoo T, Mizota Y, Yamamoto S, Ohsumi S, Doihara H, Executive Committee for the Setouchi Breast Cancer Cohort Study.</u>	Impact of modifiable lifestyle factors on outcomes after breast cancer diagnosis: the Setouchi Breast Cancer Cohort Study.	Jpn J Clin Oncol	45(6)	600-2	2015

発表者名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
山本精一郎、溝田友里	大豆と乳がん.	株式会社ひ でじま	11月号	82-7	2015
山本精一郎、溝田友里	がん領域における今後十年の先制 医療の動向	実験医学	33(7)増刊	1134-9	2015
溝田友里、山本精一郎	最新大腸がん統計	医学のあゆ み	253(10)	963-70	2015
山本精一郎、田代志門.	「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の要点.	Cancer Board of the Breast	1(2)	55-8	2015
山中竹春、柴田大朗、山本精一郎.	病理医のための統計学講座-連載 にあたって-.	病理と臨床	33(4)	431	2015
水澤純基、山中竹春、柴田大朗、 山本精一郎（編）	第1回 サンプルサイズ計算と考え方、 病理医のための統計学講座.	病理と臨床	33(4)	432-7	2015
大庭真梨、山中竹春、柴田大朗、 山本精一郎（編）	第2回 検定方法の基礎、病理医の ための統計学講座.	病理と臨床	33(5)	541-5	2015
野村尚吾、山中竹春、柴田大朗、 山本精一郎（編）	第3回 ランダム化比較試験、病理 医のための統計学講座.	病理と臨床	33(6)	647-53	2015
坂巻顕太郎、山中竹春、柴田大 朗、山本精一郎（編）	第4回 診断に関する基本的事項、 病理医のための統計学講座.	病理と臨床	33(7)	777-81	2015
口羽文、山中竹春、柴田大朗、山 本精一郎（編）	第5回 多変量解析、病理医のため の統計学講座.	病理と臨床	33(8)	899-904	2015
口羽文、山中竹春、柴田大朗、山 本精一郎（編）	第6回 病理医と生物統計家の共 同研究より、病理医のための統計 学講座.	病理と臨床	33(9)	1017-20	2015

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
溝田友里、 山本精一郎	最近の乳癌リスクファクター—日本のデータを中心に—.	これからの乳癌診療2017-2018	金原出版	東京	2017	82-90
溝田友里、 山本精一郎	再発予防の見地から実際の患者への対応.	乳がん患者ケアパーフェクトガイド	学研メディカル秀潤社	東京	2017	(in press)
山本精一郎、 溝田友里	一次予防	乳癌の基礎と臨床 改訂版	医薬ジャーナル社	東京	2017	251-7
山本精一郎、 平成人 他 (作成委員)		患者さんのための乳がん診療ガイドライン 2016年度版	金原出版	東京	2016	
山本精一郎、 平成人 他 (作成委員)		科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編. 2015年度版	金原出版	東京	2015	
溝田友里、 山本精一郎	我が国および世界の最新乳癌統計	これからの乳癌診療2015-2016	金原出版	東京	2015	92-101
溝田友里、 山本精一郎	大腸癌罹患のリスク因子は？	ガイドラインサポートハンドブック大腸癌 2014年版.	医薬ジャーナル社	東京	2015	327-30
山本精一郎、 溝田友里	意義とその実際は？	ガイドラインサポートハンドブック大腸癌 2014年版.	医薬ジャーナル社	東京	2015	331-2
山本精一郎、 平成人 他 (作成委員)		患者さんのための乳がん診療ガイドライン 2014年度版	金原出版	東京	2014	
Yamamoto S et al. (reviewer)	Breast cancer survivors 2014 report	Food, nutrition, physical activity and the prevention of cancer: a global perspective	AICR	Washington DC	2014	

